

Berg Balance Scale (BBS)の臨床での効果的な使い方：BBS Keyform

Keyform とは何か？

Keyform は、患者の能力レベルに応じたリハビリテーションの課題を設定するためのツールです。Keyform は、項目応答理論 (Item Response Theory, IRT) に基づいて Rasch 分析を行なって作成され、特定の課題がどの程度難易度が高いかを明確にします。これにより、患者ごとに最適な課題を選択し、効果的な介入計画を立てることができます。

開発の経緯

Berg Balance Scale (BBS) は、脳卒中患者のバランス機能を評価するために広く使用されている尺度です。しかし、従来の評価方法では、評価結果が全体のスコアに偏り、具体的な介入内容の計画が難しいという問題がありました。これを解決するため、Miyata らによって BBS の Keyform が開発されました。

対象と適応

BBS Keyform は、脳卒中患者を対象としています。特に、回復期リハビリテーションを受ける患者に適用され、患者のバランス機能の具体的な問題点を把握し、適切な課題を選択するために使用されます。

BBS Keyform の使用方法

まず BBS の各項目を評価し、その結果を Keyform (図 ※左は使用前, 右は記載例) に記入します。次に、評価結果に基づいて移行ゾーンを特定します。移行ゾーンとは、患者が次に取り組むべき具体的な課題領域を示すものであり、患者の能力レベルに応じて最適な難易度の課題を抽出します。



BBS Keyform の使用で期待される効果, 使用例

Keyform を用いることで、セラピストは患者ごとに最適なバランス課題を選択しやすくなり、具体的なフィードバックを提供できます。海津らによって 2023 年に報告された被殻出血患者を対象とした症例報告では、BBS Keyform を臨床応用して介入した結果、バランス機能(BBS)と歩行能力が大幅に改善し、日常生活動作自立度が向上したことが示されています。さらに、BBS Keyform の使用は理学療法の内容や時間配分(バランス練習時間が増大)に影響を与えました。

【参考文献】

1. Miyata K et al. Berg Balance Scale is a Valid Measure for Plan Interventions and for Assessing Changes in Postural Balance in Patients with Stroke. J Rehabil Med. 2022;54:jrm00359.
2. 海津陽一, 他. "被殻出血患者に対し, Berg Balance Scale Keyform を用いた理学療法の実践: 症例報告." 神経理学療法学 2023;3(1):10-19.